

第2回臨時会

10月26日

町職員の寒冷地手当を引き下げ
町職員に支給されている
寒冷地手当の支給額を5年
間で段階的4割引き下げ、
支給方法を、一括支給から
毎年11月から翌年3月までの5回に分ける分割支給と
することとしました。
このことにより、改正前
と段階的引き下げが終わる
平成20年度との額を比較す
ると、年間で1,469万
円の削減になります。

寒冷地手当の改正支給額(年額) (単位:円)

世帯等 の区分	世帯主			その他	支給 方法		
	扶養親族の数						
	3人以上	1~2人	なし				
15年度	230,200	203,000	127,200	81,400	一括		
16年度	200,200	173,000	97,200	51,700	分割		
17年度	180,200	153,000	77,200	72,900			
18年度	160,200	133,000	72,900		分割		
19年度	140,200	131,900					
20年度	131,900						
減額率 (%)	42.7	35.0	42.7	36.5			

き下げ

第4回定例会の主な補正予算

(単位:千円)

項目	概要	金額
協働のまちづくり支援事業交付金	協働のまちづくり支援事業の内、 ①雪かき支援、 ②雪堆積場確保、 ③地域内除雪機械導入、 ④地域内排雪 の4事業を前倒して実施	2,000
除雪機械借上料	12月の記録的な積雪による 除雪作業に伴う機械の借り上げ	50,000
燃料費 (重油、灯油)	原油価格の高騰に伴う公共 施設の燃料費の増	6,473



十勝環境複合事務組合の構成市町村を追加

現在、14市町村で組織している十勝環境複合事務組合に、忠類村、大樹町、広尾町が加えられました。

また、共同処理を行つて、
いる「し尿処理施設設置及
び管理運営に関する事務」
に忠類村、大樹町、広尾町
を、「ごみ処理施設及び最
終処分場の設置及び管理運
営に関する事務」に池田町、
浦幌町が加えられました。
それぞれ平成17年4月1
日から共同処理が開始され
ます。

住民からの請願・陳情

「利用者負担の大幅増等の介護保険利用負担引き上げの中止を求める意見書」の提出を求める請願 : 【一部採択】

小泉内閣は、介護保険法の改定を2005年の通常国会で行おうとしており、その内容は今まで以上に利用者の負担を増やし利用を困難にするものとなつてている。

介護保険は、要介護認定を受けながらも「負担が重くて利用できない」ことが実体化しており、特養の待機者も全国で23万人以上といわれている。また、在宅サービスの担い手であるヘルパーの8割が非常勤であるなど、貧困な制度のもと施設で働く人たちの労働条件も厳しいものがある。

国庫負担は1兆2千億円で全体の25%にしか過ぎず、介護を支えている家計負担は既に2兆2千億円、全体の41%に達している。誰もが費用負担の心配をすることなく安心して介護が受けられるよう、国庫負担を増やし、利用料負担の引き上げを中止すること等を求める意見書を関係機関に提出するよう求めること

1. 2割→3割への利用料引き上げを止めること
2. 住民税非課税者の利用料を3%にすること
3. 保険料の引き上げや20歳からの徴収を止めること
4. 要支援、介護度1のヘルパー利用を制限しないこと
5. 施設や居宅サービスの整備を国と自治体の責任ですすめること
6. 障害者支援費制度との統合をやめること

提出者: 十勝勤医協「幕別町」友の会

○請願項目のうち、「介護保険施設の部屋代、食費などの利用者負担を増やさないこと」については「不採択」となりました。

※採択となつた請願・陳情は、幕別町議会として意見書を関係機関に提出しています。